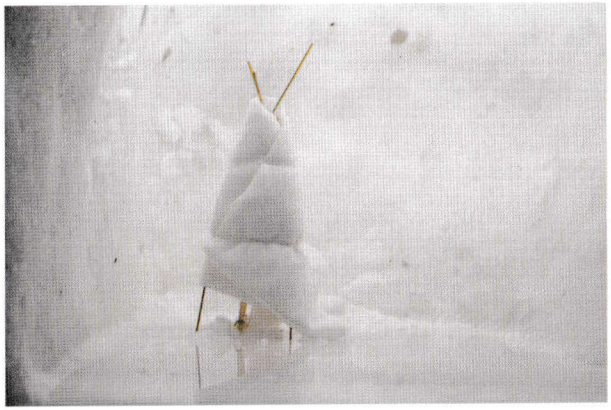
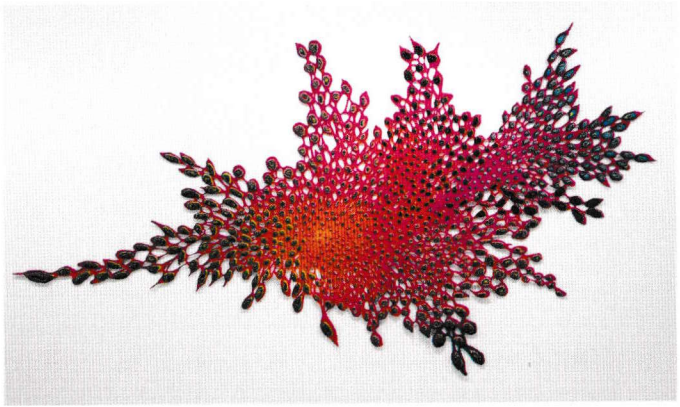
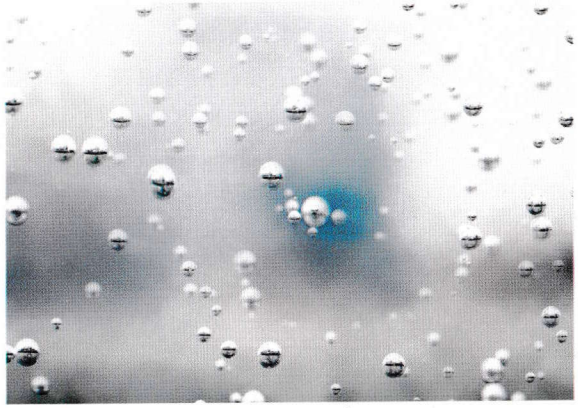


樫見菜々子「冬眠(冬囲い)」



徂徠友香子「Entropia」



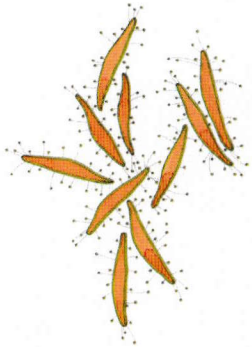
斎藤ちさと「気泡《築地》[0117_8923] 2018-2021」

ゆめでは近い旅路

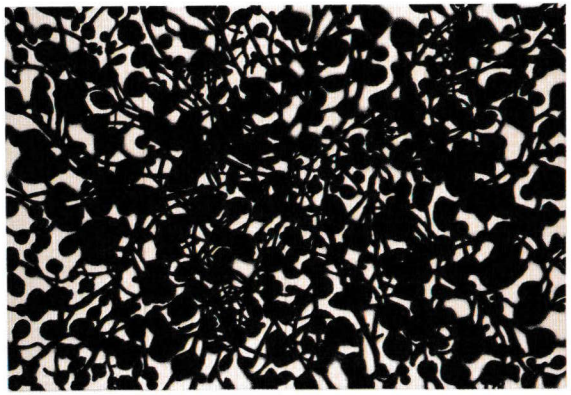
In a Dream, the Journey Is Within Reach

2022年4月29日(金)～5月22日(日)10:00～17:00(月曜休館・入場無料)

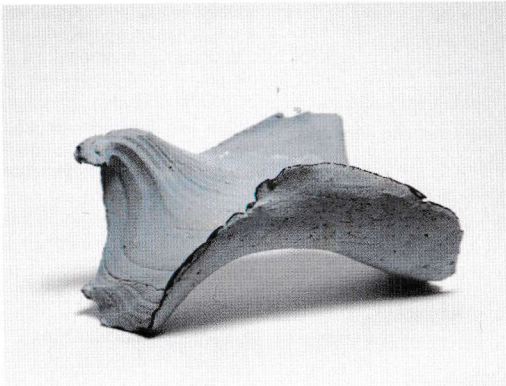
東川町複合交流施設せんとぴゅあⅠ　ギャラリー2



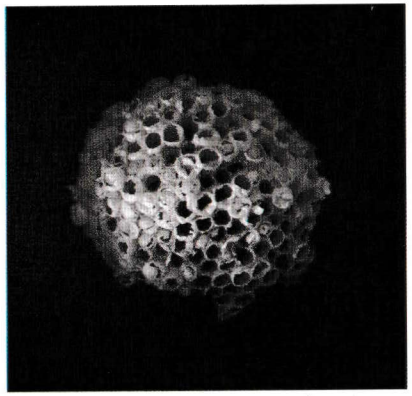
アストリッド・コッペ「Untitled Z20_080」



濱田富貴「かたち-76"十方世界"」



山川美雪「かたち　みずいろ」



澁谷俊彦「とっくり蜂の巣Black Boxシリーズ2022」

▶参加作家　**アストリッド・コッペ** *Astrid Köppe* ／**樫見菜々子** *Nanako Kashimi* ／**斎藤ちさと** *Chisato Saito*
澁谷俊彦 *Toshihiko Shibuya* ／**徂徠友香子** *Yukako Sorai* ／**濱田富貴** *Fuki Hamada* ／**山川美雪** *Miyuki Yamakawa*

主催：写真文化首都「写真の町」東川町　https://town.higashikawa.hokkaido.jp
企画：小林俊哉　協力：ギャラリー石榴　ギャラリーカメリア　南平妙子　房野聡子
お問い合わせ：東川町複合交流施設せんとぴゅあⅠ ギャラリー2
tel.0166-74-6801　北海道上川郡東川町北町1丁目1番 1号

北海道 東川町 －写真の町－
写真文化首都

私たちが偶然投げ込まれているこの宇宙の広さも時間も「無限」と思われています。しかし、私たちがいま知っている「私たちの宇宙」は、実際は、私たちがまだ知らない、あるいは、永劫に知り得ない「無限の宇宙」のなかの「たったひとつ」の宇宙にすぎないと考えざるを得ないかもしれません。

そんな「私たちの宇宙」の始まりから、そして、この地球上に誕生した最初の単細胞から「すべての生物」が長く、長く、広く、広く生まれつづけてきました。

地球上にいる生物（自然物）は、みんな共通の遺伝子を持っていますが、私たち人間とはコミュニケーションが出来ません。

しかし、アーティストたちは、共に生きるその生物（自然物）のエッセンスひとつひとつを見つめます。そして、アーティストたちは、内なる極小の宇宙から無限大の宇宙へと想いを巡らせます。

宇宙への旅は、私たちの「ゆめの中」ではとても近い存在です。宇宙への入り口は、わたしたち自身と最も身近にあるものかもしれません。

The cosmos in which we happened to be thrown into is thought to have “infinite” space and time. However, we would have to think that “the cosmos” we presently know is actually “merely one” in the “boundless cosmos” we do not yet fully know, or which is forever unknowable.
From the genesis of “the cosmos” that we know, and ever since the very first single cell organism was born on this earth, “all forms of life” have continued to be born through many eons and in areas far and wide.
Despite the fact that life forms on earth (natural objects) all share common genes, they are unable to communicate with us humans.
Nevertheless, artists focus on each and every essence of the life forms (natural objects) that we coexist with.
In addition, it is in the artist’ s nature to ruminate about the cosmos, from the innermost microcosm to the infinitude of the cosmos.
The journey to the boundless cosmos is within reach “in our dreams.” It might be that the threshold of the cosmos is somewhere closest to our own selves.

Translated by Taeko Nanpei

アストリッド・コッペ *Astrid Köppe*

ドイツ・ベルリン在住。近年の主な個展に「konfabulasi」ギャラリー石榴（松本・東京、2020年）、「Spontaneous Paradise」Galerie Inga Kondeyne（ベルリン、2020 年）、「Untitled」LAGE EGAL（ベルリン、2019 年）、「konfabulasi」Lostgens（クアラルンプール、2019 年）、「Fusiform」Galerie Carolyn Heinz（ハンブルグ、2016 年）、「Astrid Köppe – New Work」Gallery Joe（フィラデルフィア、2016 年）があり、2021年は佐倉市立美術館（千葉）グループ展「カオスモス6：沈黙の春に」にも参加、欧米、アジアでその作品は幅広く紹介されている。パブリック・コレクションはドイツのベルリン美術館、ベルリン芸術アカデミー、国立版画素描館、ハン ブルグ美術館、ドナウエッシンゲン市のミュージアム・アート・プラス、韓国・光州広域市のヨンウン現代美術館など

樫見菜々子 *Nanako Kashimi*

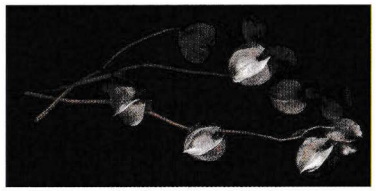
札幌市在住。自身と事物・現象との距離を測りながら、そこに現れる境界や潜む気配、痕跡について考察し、刺繍による平面作品やインスタレーションを制作している。主な展覧会に、2020年「ー雪と光のプロジェクトーさっぽろユキテラス2020」札幌市北3条広場”アカプラ”、2019年「night bird」Gallery Camellia 東京、2015年「知覚されるアート」モエレ沼公園ガラスのピラミッド2F、2014年「セブン・ストーリーズ」本郷新記念札幌彫刻美術館、「真實在他方 Reality is Somewhere out there」CRANE GALLERY 台湾 など

斎藤ちさと *Chisato Saito*

千葉県在住
1996年　女子美術大学大学院修士課程美術研究科版画研究領域修了
2007年より東京農業大学農学部非常勤講師
〈過去に参加した主な展覧会〉
2004年　セゾン現代美術館「ART TODAY 2004」
2005年　府中市美術館にて公開制作と展示
2010年　国立新美術館「アーティスト・ファイル2010-現代の作家たち」
2011年　松戸市立博物館「松戸の美術100年史」
2012-13年　府中市美術館「虹の彼方 ここととどこかをつなぐ、アーティストたちとの遊飛行」
2020-21年　府中市美術館「公開制作の20年」
その他、原田直子と日本茶喫茶イベント『ぜんぶわすれる』を不定期開催、個展グループ展多数

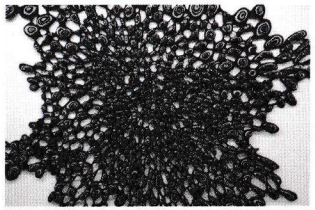
澁谷俊彦 *Toshihiko Shibuya*

札幌市在住
1993年　第７回 橋の美術賞「大賞」（坂出市民美術館 香川県）作品収蔵
個展 55回（札幌・東京・名古屋・京都・大阪・ニューヨーク）
毎冬 スノーパレットプロジェクトを道内各地で開催 (札幌・小樽 千歳・苫小牧・帯広)
1998年　第24回ドイツ・オランダ・ベルギー美術賞展「優秀賞」
2017年　北海道文化奨励賞
2014年　札幌文化奨励賞
2019年　Northern Art Collaboration 2019 in Tampere（タンペレ フィンランド）
2020年　森のオープンギャラリー〈大きな木〉澁谷俊彦展（真鍋庭園 帯広市）
金剛ネイチャーアートビエンナーレ ビデオ展（ヨミサン自然芸術公園 韓国）
2021年　イコロの森ミーツ・アート（苫小牧イコロの森）2019～



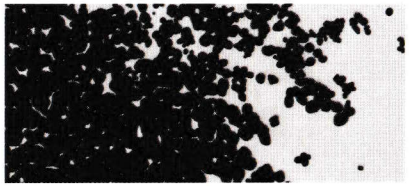
徂徠友香子 *Yukako Sorai*

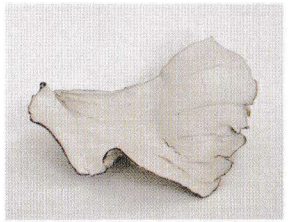
神奈川県在住
武蔵野美術大学大学院修了・神戸芸術工科大学 准教授
2003年 ジャパンクリエーションテキスタイルコンテスト グランプリ経済産業大臣賞受賞
2012年　Craft Boston Spring ／USA　Award of Excellence 受賞
2017年　Philadelphia Museum of Art Craft Show ／USA
Excellence in Fiber Prize 受賞
2018年　「Arché」個展／MEGUMI OGITA Gallery
2019年　企画展：越境する工芸 金沢21世紀美術館
2019-2020年　Asia-Europe Fiber Art IV　巡回展 ベルギー・ドイツ・デンマーク・リトアニア
2020年　「Aletheia」個展／ 巷房、他



濱田富貴 *Fuki Hamada*

東京都在住
2000年　武蔵野美術大学大学院造形研究科美術専攻版画コース修了
2009-10年　平成21年度文化庁新進芸術家海外研修員／ユバスキュラ・フィンランド
2018年　Artica Svalbard Artist in Residence
／スヴァルバード諸島ロングイェールビーン・ノルウェー
〈近年の展覧会〉
2007年　「あおもり国際版画トリエンナーレ2007展」【大賞受賞】　国際芸術センター青森
2011年　「第8回高知国際版画トリエンナーレ」【佳作賞】（同賞'05）　いの町紙の博物館
2014年　「17th DOMANI・明日展－未来を担う美術家たち　文化庁芸術家在外研修の成果」国立新美術館／東京
2018年　「クラクフ国際版画トリエンナーレ2018」Main Exhibition【特別賞】
／クラクフ・ポーランド
2019年　「第4回 Douro Global Print 2019 展」 招待出品 ／ドウロ・ポルトガル
2021年　「Avanti Graphics!」Galerija Društvo likovnih umetnikov 招待出品
／リュブリアナ・スロベニア



山川美雪 *Miyuki Yamakawa*

千葉県在住
1995年　武蔵野美術短期大学部卒業
茨城県工業技術センター窯業指導所にて研修、修了
2000年　個展／伊勢丹松戸
（千葉県松戸）
2004,06,08,09,10,12,14,16,18,21年
個展／巷房（東京銀座）
2015,17,19年
個展／ゲイツインギャラリー宇
（千葉県松戸）
2019年　２人展／ギャラリーカフェ ジャローナ（東京赤坂）
2020年　２人展／ギャラリーshell102（東京吉祥寺）
個展／ギャラリーカフェ ジャローナ（東京赤坂）